

第 125 回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2024 年 6 月 24 日（月） 10:00～11:15
 2. 場 所：オンライン会議（Teams）
 3. 出席 14 名、欠席 7 名（役職順／所属順、敬称略）

	役割	氏名	所属学協会	出欠
1	議長	南 裕二	電気学会	出席
2	副議長	石川 孝重	日本建築学会	欠席
3	副議長(副)	塩原 亮一	日本技術士会	出席
4	幹事(主)	横山 真吾	電気学会	出席
5	幹事(副)	鎌田 潤一	日本建築学会	出席
6	幹事(副)	桑江 良明	元議長 日本技術士会	
7	委員	吉開 範章	公正研究推進協会	出席
8	委員	皆川 勝	公正研究推進協会	出席
9	委員	難波 由樹	電気学会	出席
10	委員	森下 壮一郎	電子情報通信学会	出席
11	委員	木下 宏揚	電子情報通信学会	出席
12	委員	伊藤 和也	土木学会	
13	委員	三輪 準二	土木学会 専務理事	出席
14	委員	檜山 爲次郎	日本化学会	
15	委員	後藤 達乎	日本化学会	
16	委員	金光 秀和	日本機械学会	出席
17	委員	佐藤 国仁	日本機械学会	
18	委員	大場 恭子	日本原子力学会	
19	委員	中野 智仁	日本原子力学会	
20	委員	夏目 賢一	日本工学教育協会	出席
21	委員	鈴木 賢太	日本工学教育協会	
22	委員	吉田 和行	日本非破壊検査協会	欠席
23	委員	村田 裕幸	日本マリンエンジニアリング学会	
24	学識委員	仙田 満	日本工学会フェロー	
25	財務担当理事	土井 美和子	日本工学会理事会技術倫理協議会 担当	欠席
26	事業担当理事	蘆立 修一	日本工学会理事会技術倫理協議会 担当	出席
27	アドバイザー	長島 昭	元議長	
28	アドバイザー	池田 駿介	元議長 日本工学会フェロー	
29	アドバイザー	大輪 武司	元議長	
30	アドバイザー	日高 邦彦	元議長 電気学会	欠席
31	アドバイザー	三木 哲也	元議長 電子情報通信学会	欠席
32	アドバイザー	札野 順	元議長 日本工学教育協会	
33	アドバイザー	松久 寛	元議長 日本機械学会	
34	アドバイザー	草柳 俊二	元議長 土木学会	
35	オブザーバ	鶴原 稔也	電子情報通信学会	欠席
36	オブザーバ	吉沢 清晴	日本技術士会	
37	オブザーバ	岩西 伸介	土木学会	欠席
38	事務局	木暮 賢司	事務局	出席

4. 議題

- (1) 出欠及び最新版の名簿確認（報告）（技倫資料125-2-1, 2）
- (2) 前回議事録（案）について（審議）（技倫資料125-3-1, 2）
- (3) 公開シンポジウムのテーマ案（審議）（技倫資料125-5）
- (4) 会員学協会活動報告について（報告）（技倫資料125-4）
- (5) 次回以降協議会日程について（審議）（資料なし）
- (6) その他

5. 議事

- (1) 最新版の名簿を確認した。
- (2) 前回議事録（案）について審議し、承認を得た。
- (3) 公開シンポジウムのテーマ案について審議し、講演者候補等について8月までにFIXさせることとなった。
- (4) 会員学協会活動の報告があった。
- (5) 次回以降協議会日程について審議し、下記の通りとなった。
 第126回：2024年7月29日（月）
 ＊ 時間：10:00～11:30
 ＊ 場所：Teams
- (6) 科学技術社会論学会が9月に開催を予定している「ジェンダード・イノベーション」の後援として日本工学会が参画する見通しとなった。

第125回技術倫理協議会 会員学協会活動報告

	学協会名	報告概要
1	公正研究推進協会	<p>6月3日（月）に理工学分科会を開催した。主な議事は以下の通り。</p> <p><u>1. 教材単元の内容等について以下の点を確認した。</u></p> <p>1) 新単元「機微技術の管理」について、査読意見及び委員の再検討により修正した原稿を確認した。一部委員の意見への対応は執筆委員に一任とし、原稿をAPRIN本部の審議に付すこととなった。</p> <p>2) 新単元候補「農学系の倫理課題」について、各執筆者が事前に提出した計画に基づいて執筆中であり、7月の初稿完成、12月の原稿完成を目指す。今回の教材は導入の内容であり、今後、個々の分野について、分野や査読者に偏りが出ないように注意しつつ、より広範な教材を作成してゆくこととした。</p> <p><u>2. 人事について</u></p> <p>1) 幹事の交替について、APRIN本部の新規委員会へ委員を推薦したことから、分科会の新幹事を、吉開委員（議事録作成担当）および皆川委員（日程調整担当）に決定した。</p> <p>2) 技術倫理協議会へ参画する委員を、吉開委員（新規）及び皆川委員（継続）とすることを確認した。</p> <p><u>3. 以下の報告があった。</u></p>

	学協会名	報告概要
		<p>1) 2024 年第 1 回理事会において、組織変更により設置された教育研究推進委員会、国際交流委員会、広報委員会の理工学分科会からの委員を推薦し、了承されたことが報告された。</p> <p>2) 長井専務理事より、今後の教材作成の方針として、分科会の独自性の尊重、既存教材の分析の必要性、新規教材の分科会方針の収集、トップダウンとボトムアップの併用など、APRIN のトップとして考えていることが紹介された。</p>
2	電気学会	<p>① 「技術者倫理事例集第 3 集 WG」を 5/31 に開催し、出版スケジュール（今夏予定）や拡販戦略（学会誌や電気新聞への掲載、全国大会シンポジウムでの発表等）について審議。</p> <p>② 6/26 に「第 74 回倫理委員会」開催予定。</p>
3	電子情報通信学会	<p>6/5,6 に開催した技術と社会・倫理研究会（SITE）と情報処理学会 電子化知的財産・社会基盤研究会（IPJSJ-EIP）との合同研究会においてパネルディスカッション「現代におけるコンテンツモデレーションの諸相と法」を実施した。事業者がコンテンツモデレーション（SNS 等の投稿監視や必要に応じた削除）を実施する場合の法的根拠や表現の自由との関係について活発な議論が行われた。</p>
4	土木学会	今回は報告事項無し
5	日本化学会	—
6	日本機械学会	今回は報告事項無し
7	日本技術士会	<p>6/20 に倫理委員会を実施した。5/24 に実施した技術者倫理シンポジウムアンケート結果のレビューをした。また、各小委員会の活動状況の共有を行った。</p>
8	日本原子力学会	—
9	日本建築学会	今回は報告事項無し
10	日本工学教育協会	<ul style="list-style-type: none"> ● 学会誌での倫理関連連載企画の検討 ● 2024 年 9 月の第 72 回年会（九州大学）での OS 開催の調整 ● 倫理綱領についての調査および教育倫理規範の改訂作業 ● 査読倫理指針の検討（編集・出版委員会との連携）
11	日本非破壊検査協会	今回は報告事項無し
12	日本マリンエンジニアリング学会	—

(以上)